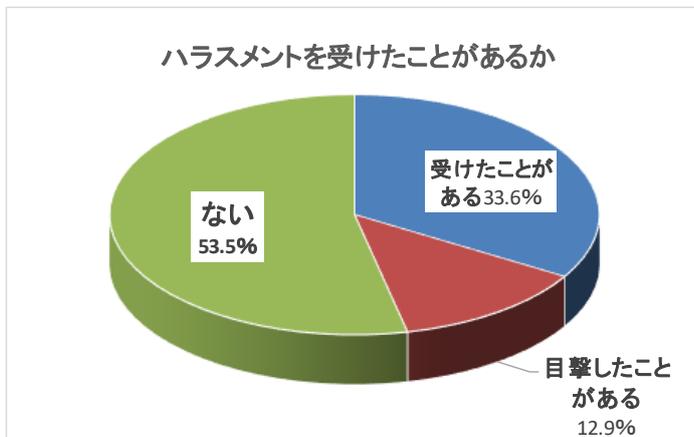


愛知県医労連 ハラスメント調査結果

～深刻なハラスメントの実態～

「2025年春闘・働くみんなの要求アンケート」（回答数：1,389人）で今回初めて愛知県独自にハラスメントについての調査を行いました。



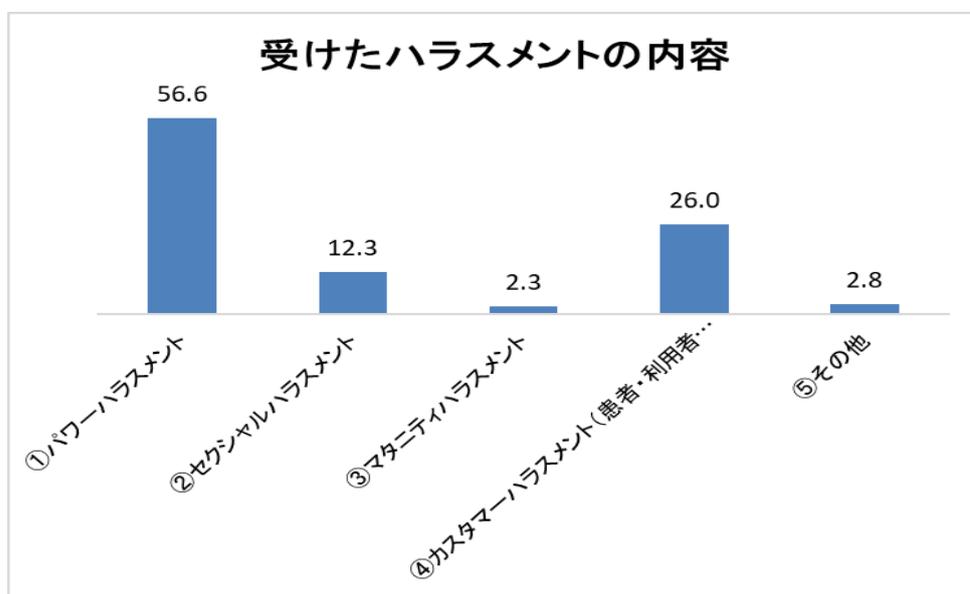
(1) 今までハラスメントを受けたことがありますか

あわせて46.5%がハラスメントが「ある」と回答。

| | 数値 | % |
|-------------|------|-------|
| ① 受けたことがある | 422 | 33.6% |
| ② 目撃したことがある | 162 | 12.9% |
| ③ ない | 671 | 53.5% |
| 合計 | 1255 | 100.0 |

(2) 受けたハラスメントは下記のうちどれでしたか（複数回答可）

| | 数値 | % |
|-------------------------|-----|-------|
| ① パワーハラスメント | 435 | 56.6% |
| ② セクシャルハラスメント | 94 | 12.3% |
| ③ マタニティハラスメント | 18 | 2.3% |
| ④ カスタマーハラスメント(患者・利用者から) | 201 | 26.0% |
| ⑤ その他 | 22 | 2.8% |
| 合計 | 770 | 100.0 |



(3) ハラスメントの内容について具体的に (抜粋)

①パワーハラスメントに関わる内容

- ・長時間の指導という形での拘束
- ・できなくても「1回教えたから」とやらされる。
- ・威圧的な発言を大声でされる
- ・医師から(11人)・・・威圧的な言動、暴言、理不尽な要求、思い通りの動きができなかったため「死ね」と言われた、など
- ・希望しない職種への異動か退職を迫られる
- ・休日に研修・勉強会などに行かされる。
- ・人格を否定するようなことを言われる。あえてスタッフが大勢いる前で怒られる。座っているスタッフの前で、1人だけ立たされ一人一人私に対して非難の声を言わせる。
- ・怒鳴るようなけんまくで報告内容を詰められ、休職に追い込まれた

【人手不足に関連して】

- ・肺炎になったが働かされそうになった。
- ・あまりにも人が不足。前々年度の半数で昨年と同じ業務量を求められている
- ・親の介護のため夜勤(落ち着くまで)を外してほしいとお願いしたら、日勤でも夜勤でも一緒、みんな夜勤やってるのにあなただけやらないのは不平等と言われた。
- ・有給希望しても断られることがある。精神的に負担。つらい。
- ・子どもがいても無理な働き方を強いられる。(正社員だからという理由で夜勤オンコールをしなくてはならない。)
- ・休み中に電話が繋がらなかったことを繰り返し嫌味を言われる、コロナで休んで復帰した時に3倍速で働きなさいと言われた
- ・有給(休暇)を申請したのに1年で9日間ほどしか取っていないのに取りすぎだと言われて取り下げられた。
- ・体調不良で休みの連絡を入れたスタッフに対し、上司が「なんで休むの?昨日は元気だったじゃん」と威圧的に言っていた。そのスタッフは1週間以上前から咳や体調悪そうにしている様子があり、他のスタッフは心配にしながら勤務していた。体調不良者が出て勤務変更が必要な時に、上司が「あなたが変わらないと他に変わる人がいないんだけど」と断れないような威圧的な言い方で言っていた。予定があると伝えた人には「勤務交代があるかもしれないだから休みの日に予定入れないでよ」と言っていた。

②セクシャルハラスメントに関わる内容

記載の多くは患者・利用者からのもの

- ・患者・利用者さんから身体を触られたとの訴え(18人)
- ・利用者の介助中、抱きつかれたり、腰や二の腕をさわるような行為がある。
- ・血液検査のため採血をする時、伸ばしている腕の手指で患者より胸を触られた。
- ・診察室で女性医師に対して患者からセクハラな言葉をかけられていた。
- ・患者から身体を触られた。主治医に訴えても注意してくれない。退院もさせない。
- ・患者からは、数えきれない程のセクハラを受けている。(両方の乳をつかまれる。股間に指を立ててくる。背後から触られそうになる。女性の陰部の写真を見せられる。女性は売春できるから生活に困らないと言われるなど)

③マタニティハラスメントに関わる内容

- ・結婚後、まだ妊娠するつもりではないよね?と定期的に言われていた

- ・妊娠中の方に流産したらいいのと言っている人がいた
- ・つわりは病気じゃない
- ・妊娠について、するのかもしれないのかと管理職者に言われた。

④カスタマーハラスメントに関わる内容

記載の多くは、患者・利用者・その家族からの暴言、暴力、理不尽な要求（25人）

- ・利用者から怒鳴られ、指摘された事を復唱するよう強要された。机を叩いて怒鳴られた。
- ・患者からなんだその言葉遣いは！（もっと敬えと）
- ・患者や家族からの暴言
- ・患者が怒って「バカ」と言ってくる。長時間居座る。一人で対応させられる。
- ・病状等同じことの説明を繰り返し要求され長時間の拘束により業務を妨害される
- ・自分をお客様だと思い、高圧的な態度をとられる。罵声を浴びせてくる。
- ・Pt（患者）の言動 バカヤロー、ブス、使えないなど
- ・利用者家族からの理不尽な怒りをぶつけられる。利用者に納得いかないことがあると大声で怒鳴られる。
- ・大声で怒鳴る。うったえと言われる。

など多数の記載がありました（全回答は下記）

医療・介護職場でのハラスメントによる労働相談も大変多く、ハラスメントが休職や退職につながっています。離職に歯止めをかけるためにも、医療・介護職の大幅賃上げとハラスメントをなくすことが必要です。

3. 愛知県への要請書

愛知県としてもハラスメント防止対策を強化してもらえるよう要請書を提出しました。

(3) ハラスメントの内容について具体的に (全回答)

①パワーハラスメントに関わる内容

- ・言葉によるハラスメント
- ・仕事の効率が悪い、どうしてそんなに仕事に時間がかかるのか、どうしたら改善されるのか、と追い込まれた時期があった。
- ・話しているときに舌打ちしたり腕組をしたままで話を聞く態度をしていて威圧的
- ・休みの職員に質問や問い合わせまでは業務のため仕方がないが叱責の口調で怒っているのを見たことはある
- ・上司からのパワハラ 怒鳴る、物を蹴る
- ・医師→看護師への暴言
- ・部下への威圧的な言動 (特定の部下に特に)
- ・理事長が強い口調で「〇〇だから!!」と言うことをきかせようとする。いつもです。
- ・特定の人物に対して無視をする、明らかに冷たい態度を取る、厳しい叱責をする等。「結婚しているか、彼氏はいるのか」等とプライベートな情報をしつこく聞き出す等。
- ・職場の上司でもない立場なのに全く身に覚えのない事を他の職員に話すのですごく心身ともに一緒に仕事をすることにストレスを感じる。
- ・同僚からちゃんとこなしている業務を対外的な場面でやっていないことにされた。
- ・乱暴な言い方をうけた
- ・サボタージュしている古参教員の仕事を押し付けられること。
- ・Dr (医師) から面談後の対応についてスタッフの態度がなっていないと叱られた
- ・ハラスメントはあるが自己で解決しているためそこまで問題ではない
- ・人事評価について 当課では、係長が行うが、自分の好き嫌いで、職員を人事評価している。そのため、私は、嫌われているので契約職員から、固有職員になれない。職務中も、自分の嫌いな職員の悪口を他の課の職員に長々と電話で話していて、迷惑である。他課の係長から、係長が、私の悪口を言っていると聞いた。それ以降、メンタルを崩して、クリニックに通っている。
- ・直接ではないが陰でいろいろ言っていた
- ・先輩NS (看護師) からNS服の腰紐を思いっきり引っ張られる。他NSとの扱いさが明確など
- ・大勢がいる中で、業務中のミスを怒りながら指摘された。
- ・入職後半年～1年くらい先輩職員より暴言や無視された。
- ・きつい言い方、無視される
- ・同僚からの暴言
- ・昔職場の同僚にいじめられた。現在は解決。
- ・不必要な威圧的な説教
- ・Dr から
- ・職員同士の言葉遣い、強い言い方、理不尽 etc
- ・仕事をせずゲームする職員に注意したらパワハラと罵られた。
- ・必要以上に能力についてダメだしされ、それについてほかに相談したがそれは受け止め方と言われ何の解決もせず、メンタル的に限界だったためメンタル相談も受けたが何も解決されず、パワハラされたほうが異動させられ遠方に毎日通うことになった。辞めさせられない代わりに、近いうちに自ら辞める方向に向けられている。
- ・過去の師長からのパワハラ (基本的にスタッフ全体で超勤は取り扱ってもらえない、スタッフに忌引きを与えない、スタッフが体調悪くても休ませない、威圧的言動など)
- ・腹が出ているから疲れるんで、やせなさい いい加減なことをでしゃばるな
- ・みんなの前で失敗を公開処刑された
- ・部下の意見に対し「〇〇だから」と言いくるめ意見を言わせないようにする上司

- ・先輩からのパワハラ、指導時
- ・モラルハラスメント
- ・良くないことが行われていても踏み込んだ指摘をできない。公の機関に指摘されないことをいいことに状況が変わらない、変えようとしない上司。
- ・管理職が恫喝する（パワハラ）
- ・PCの使い方、タブレットの使い方を聞いても教えてもらえなかった。
- ・肺炎になったが働かされそうになった。
- ・緊急入院を受けるか否かで怒鳴られた。
- ・Dr（医師）から理不尽な要求
- ・自分にだけ公然で叱られる
- ・上司からハラスメントメールを一斉にばらまかれた。不特定多数の係長係員、他部署の者へばらまかれた。その内容に対して事実を伝え抗議した。そうしたところ、その上司の右腕と言われる係長が、係の白板にメール内容を印刷添付して私の悪口を言いふらしていた。
- ・体型の事など
- ・医師から暴言を吐かれた
- ・ハラスメントがありすぎる
- ・理不尽にキレられる。
- ・個人の人格を無視したような態度とその人に対する言い方です。
- ・長時間労働しないと仕事が片付かないので、早朝より出勤。しかし時間外なわけで個人都合扱いにならざるを得ず。毎日12時間は職場にいる。
- ・管理職が職位が下の職員の悪口を、職場で大きな声で言う。
- ・職員により言いがかりをつけられた。事実を反することを言われた。
- ・不機嫌に対応される
- ・お気に入りのスタッフにだけ声をかける方がいます。同じ空間にいるのに挨拶も返して頂けず自分はまるで空気のような存在なのだと感じました。これがハラスメントに当たるかは不明ですが悲しい思いをしているのは事実です。
- ・労働時間外の圧迫指導
- ・機嫌が悪いときに、人に八つ当たりをする
- ・言葉の圧力、言動などでの圧
- ・エイジハラスメントもあります 年齢や見た目への中傷 医師や患者からの無理な要求
- ・同じことをしていても、注意を受ける人と受けない人がいる。
- ・希望しない関係のない部署への異動
- ・威圧的な発言を大声でされる
- ・言っていることは正しいが高圧的のため心が萎縮する。反論できない。
- ・無視
- ・大きな声で悪口をいう、ミスを探している、ミスを起こさせようとしている。
- ・利用者様職員の前で悪口を言う。怒鳴りまくる。ヒヤリ（ハット）などの書式で吊し上げる。新しく来た職員に対し部外者扱いされる。
- ・医師の横暴
- ・医師から怒鳴られた。ミスしていないのに
- ・技師長が、移動した職員を例に挙げて全体朝礼で否定的な発言をする、つるしあげ。（ハラスメント研修の翌朝の出来事）。職場内ハラスメント研修において、居眠りをしている技師長。
- ・上司（師長）からのいじめ。業務の強要、後輩からのハラスメント。Dr（医師）からの怒鳴り、扱いにプライド傷つけられた。

- ・事務所内での注意（数人の職員に聞こえる）
- ・彼氏本当にいたことあるの？何もできない無能だよ、などと言われた
- ・Dr（医師）からの暴言（数人）
- ・機嫌がいい日悪い日での目に見えての態度の違いはすごく気を使います。業種も異なるので話しかけな
いわけにもいかず精神的にきます。
- ・一方的に怒られる。気分で八つ当たりされる。
- ・こちらの主張を規則の曲解や時には嘘まで（後に判明）使い論破という形で全否定してくる。
- ・親の介護のため夜勤（落ち着くまで）を外してほしいとお願いしたら、日勤でも夜勤でも一緒、みんな夜
勤やってるのにあなただけやらないのは不平等と言われた。
- ・希望しない職種への異動か退職を迫られる
- ・できなくても「1回教えたから」とやらされる。
- ・あまりにも人が不足。前々年度の半数で昨年と同じ業務量を求められている
- ・威圧的な発言を大声でされる
- ・Dr（医師）からの威圧的な言動
- ・有給希望しても断られることがある。精神的に負担。つらい。
- ・入所者さんやスタッフが大勢いる場所で大声で怒鳴る行為を受けた。上司に報告をしたらますますエスカ
レートしてきた。本院はパワハラと受け止めていない様子だった。上司の対応も適切ではなかった様子。
パワハラに付いて上司もスタッフも理解していない。学習をしてほしいと感じました。どうにもならなくて
結果休職しました。
- ・仕事の負担を少しでも軽減するには輸液ポンプやSpO2測定器などの機器の充実が必要と意見したら、そ
れをするのにお金が無いとそれをしたらボーナス減りますと言われた。こう言われたら何も意見できな
くなります。
- ・長時間の指導という形での拘束
- ・子どもがいても無理な働き方を強いられる。（正社員だからという理由で夜勤オンコールをしなくては
ならない。）
- ・ため息や見下した態度、必要な情報を与えず後から言ってくる。無視嫌がらせをする。助けてください。
- ・医師から処置中に死ねと言われた。医師の思い通りの動きができなかったため
- ・休日に研修・勉強会などに行かされる。
- ・無駄に怒鳴られる。電話越しでも怒鳴られる。人格を否定するようなことを言われる。あえてスタッ
フが大勢いる前で怒られる。座っているスタッフの前で、1人だけ立たされ一人一人私に対して非難の声
を言わせる。
- ・医師が看護師に対し威圧的なものの言い方をする。
- ・先輩が後輩に対して必要以上大きな声で何度も注意している。患者も気にされていた。
- ・怒鳴るようなけんまくで報告内容を詰められ、休職に追い込まれた
- ・休み中に電話が繋がらなかったことを繰り返し嫌味を言われる、コロナで休んで復帰した時に3倍速で
働きなさいと言われた
- ・有給を申請したのに1年で9日間ほどしか取っていないのに取りすぎだと言われて取り下げられた。就
業時刻に間に合っているのに来るのが遅いと言われた。
- ・体調不良で休みの連絡を入れたスタッフに対し、上司が「なんで休むの？昨日は元気だったじゃん」と
威圧的に言っていた。そのスタッフは1週間以上前から咳や体調悪そうにしている様子があり、他のス
タッフは心配にしながら勤務していた。体調不良者が出て勤務変更が必要な時に、上司が「あなたが変わ
らなると他に変わる人がいないだけけど」と断れないような威圧的な言い方で言っていた。予定が
あると伝えた人には「勤務交代があるかもしれないんだから休みの日に予定入れないでよ」と言ってい
た。

- ・上司の機嫌の良し悪しで対応を考えなければいけない。機嫌が悪い時は話しかけることができないため、報告ができない。しかし、後でなぜ報告しないのかと叱責される。
- ・言葉づかいで傷ついた。Dr（医師）の命令口調。責めるような態度
- ・威圧的な態度（上司、同僚）があった。自分だけでなくほかにもあった
- ・応援に来た OPE Nr に腕をつかまれ、指導された。内容も自分勝手
- ・強い命令口調で自身を否定される指を指されながら話される
- ・心無い言葉
- ・身体的暴力
- ・過度な教育（口調が強い。理不尽な発言）
- ・強い言葉で責められる
- ・業務（資格を必要とする）への否定的な意見を言われた（会議の席と個別面談中）
- ・怒鳴られる、終始高圧的・威圧的な態度をとられる
- ・他のスタッフがやった失敗も、こちらに言ってくる。行った対応について、細かく否定される。
- ・ハラスメントの際に上司が守ってくれない上司が自分が臭いとか人間性を否定する事を口にする問題が発生すると証拠もないのに自分のせいにする
- ・何も言わず、管理業務から離された。
- ・上司からの高圧的な物言いをされた

②セクシャルハラスメントに関わる内容

- ・卑猥な言葉行動の見せつけ。結婚したら？もっと食べたら？などの声掛け、体に触る
- ・男性職員が女性職員にしつこく話しかけ距離感が近すぎる。
- ・男性職員(上司)が女性職員(部下)に不用意に接触していた。現在その男性職員は他部署へ行かされました。
- ・頭を撫でられた。
- ・性的な発言
- ・「君はかわいいね」「〇万円で一回どう？」と話している医師
- ・つきまとい（セクハラ）
- ・無言で腕やお尻を触ってくる
- ・卑猥な発言
- ・技師長が、女性職員（若手）の身体的特徴を指摘して耳を触る行為。
- ・身体の特徴をみんなの前で聞こえるように言われた。（細いとか身体が薄いとか。）

（患者・利用者から）

- ・患者からキスを迫られたり、また別の患者からも無理やり抱きしめられたり、首にキスをされた。
- ・患者さんにお尻を触られた
- ・利用者からおさわり等
- ・利用者さんが胸をさわる
- ・入所者からの身体を触られたり、発言あり
- ・お尻を利用者に触られた。
- ・患者からのセクハラ
- ・患者から腰を触られた
- ・患者に胸を触られる、血圧測定時に腕をつかまれる
- ・患者から触られた。
- ・胸を触られる、性的に感じる発言、理不尽な要求
- ・身体を患者に触られた。

- ・利用者様からのセクハラ
- ・利用者の介助中,抱きつかれたり、腰や二の腕をさわるような行為がある。なるべく介助を避けるなど職場内で対応はあるが、常に行えるわけではないため仕方ないことなのかもしれない
- ・血液検査のため採血をする時、伸ばしている腕の手指で患者より胸を触られた。
- ・診察室で女性医師に対して患者からセクハラな言葉をかけられていた。耳を疑う内容であった。医師に問うと以前からと聞き、部署の課長へ報告した。
- ・患者から身体を触られた。主治医に訴えても注意してくれない。退院もさせない。
- ・患者からは、数えきれない程のセクハラを受けている。(両方の乳をつかまれる。股間に指を立ててくる。背後から触られそうになる。女性の陰部の写真を見せられる。女性は売春できるから生活に困らないと言われるなど
- ・卑猥な言葉行動の見せつけ。結婚したら？もっと食べたら？などの声掛け、体に触る
- ・入居者サマよりセクハラ発言や身体を触られたことがある。
- ・Pt（患者）が直に入浴介助の時に胸を触っていた。
- ・患者からのセクハラ

③マタニティハラスメントに関わる内容

- ・結婚後、まだ妊娠するつもりではないよね？と定期的に言われていた
- ・産休が貰えない 能力を超える仕事内容、量
- ・妊娠中の方に流産したらいいのにと言っている人がいた
- ・つわりは病気じゃない
- ・異動時の集団面談時に、にんしんについて、するのかもしれないかと管理職者に言われた。
- ・まだ妊娠していることを職場全体に伝えてなかったのに私が不在の時に師長が了承を得ずにスタッフに伝えていた
- ・「妊婦は休めていいよね」と勤務の負担軽減を認めない同僚

④カスタマーハラスメントに関わる内容

- ・利用者からの無視
- ・利用者様から暴言暴力受ける
- ・言葉によるカスタマーハラスメント
- ・利用者から怒鳴られ、指摘された事を復唱するよう強要された。机を叩いて怒鳴られた。
- ・患者からなんだその言葉遣いは！（もっと敬えと）
- ・患者家族の暴言
- ・待ち時間が長いのに苛立ち、患者が検査室の壁を蹴った
- ・暴言、顔を叩かれて出血した。
- ・患者からの暴言暴力 etc
- ・利用者に腕を掴まれ叩かれた。
- ・利用者さんから手を出したり、おむつ交換するのに苦労したこと
- ・「いつまで待たせるんだ、早くしろ」と怒鳴る患者
- ・Pt（患者）から「とにかくこの通りにすればいいんだ」「早く医者を呼んで来い」と。
- ・家族に敵視され何もしていないのに盗まれたやいろいろ言われ、患者の担当も外すよう言われた。
- ・患者から怒鳴られた
- ・患者からの暴言
- ・業務への不満を1時間以上毎日訴えられた。
- ・患者から理不尽に怒鳴られる

- ・患者からの暴言
- ・暴言・暴力（認知機能の低下があるので、対応が難しいといえれば難しいのだけれど）
- ・患者や家族からの暴言
- ・生活保護の患者が誰のお陰で働いているのかと言われた。不快でした
- ・患者が怒って「バカ」と言ってくる。長時間居座る。一人で対応させられる。
- ・手をつかまれベッドと一緒に寝ようといわれ怖くなった。オレはお前と違って有名大学を出て部下もたくさんいたんだとゴミの様な扱いをしてきてくやしかった。
- ・病状等同じことの説明を繰り返し要求され長時間の拘束により業務を妨害される
- ・自分をお客様だと思い、高圧的な態度をとられる。罵声を浴びせてくる。
- ・Pt（患者）の言動 バカヤロー、ブス、使えないなど
- ・利用者家族からの理不尽な怒りをぶつけられる。利用者に納得いかないことがあると大声で怒鳴られる。
- ・尿回収に行ったときに「しょんべんばかり取りやがって。明日から来るな！来るなら退院させるか金をよこせ！」って言われた。仕事とは言ってもきつかった。
- ・大声で怒鳴る。うったえと言われる。
- ・暴力行為
- ・利用者からの無理難題や暴言を受けたことがある。

⑤その他

- ・子供いないんだからとか子供いる大変さが…とか言われるのが、何ハラスメントかわかりませんが…。